

かがやき新聞

九月号



岩陰の夏野菜を収穫

岩陰ファンクラブ夏の収穫体験

八月四日、岩陰ファンクラブ夏の収穫体験が行われました。暑い中、四家族の方々にお越しいただきました。

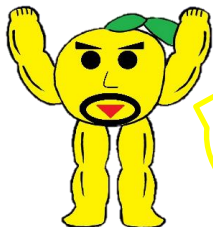
越畑の小野さんのご協力のもと、キュウリやナス、トマト、獅子唐といった新鮮な夏野菜の収穫を家族仲良く楽しみました。

収穫体験が終わった後には、山と星の家にてお弁当を楽しみ家族も。岩陰の自然と人のやさしさに触れることのできる一日でした。



やはり、夏野菜カレーですかねえ。

キュウリのゆず酢漬けもいーぜ。



京都市文化市民局地域自治推進室北部山間かがやき隊
 岩陰・水尾地域担当 五明 昇祐
 京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二一五 岩陰出張所
 電話 〇七七ー 四四 〇三二四

愛宕ゆうこうの郷 夏祭り



八月一〇日、愛宕ゆうこうの郷の夏祭りにお邪魔しました。地域の方々も集まり、うどんやたこ焼きに舌鼓を打ち、くじ引きなどを楽しみました。なお、くじ引きにおいて、隊員は三等(水筒)が当たりました。施設に入居されている方も、お元気に楽しまれました。お申し込みは「岩陰いつでもコール」(079-691-3703)までお願いします。

今年、竹灯籠やハロウィン祭などのイベントにおける広報を充実させるべく、私の方でポスターやパンフレットを作成しています。

今後イベントなどがあれば作成できまので、必要であればお申し出ください。

日の要慎

▽マルシェ等で特産品を売る際は、購買と広報、両輪で取り組む必要があると考えている。昨年来、マルシェにおいては常にそれを大切にしてきた。

▽当たり前のことだが、特産品たる食品を売る際には「食べる」ことを第一に考える必要がある。食品は食べるものであるからだ。

▽いかにお客様においしく召し上がっていただけるか、を伝える。からかわ昆布だど「おにぎりに合う」、ゆずポ酢だと「鍋だけでなく焼き魚にも」などと勧める。

▽並行して、広報するのである。かきもちは風光明媚な岩陰の棚田で取れたコメを使っているとか、ゆずは愛宕山の麓、実生柚子発祥の地で取れたものだということ云々。▽地域の方々の想いがあり、精魂込めて作られた特産品、おいしさとストーリーがあつてこそそのもの。ゆえに売る側も精いっぱい売らなければならぬ。秋はマルシェの季節。またがんばろう。

楽しいことたくさん！
 かがやきチャレンジ作り
 ・小トラクター乗車体験
 ・お花見体験
 ・芋ほり体験など

岩陰ハロウィン祭 2019

日時 令和元年 10月13日(日)
 10:00~15:00 雨天中止
 場所 京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町2-5 村道

要申込 先着150人

参加費(税込) 大人 800円、小学生以上200円、幼児は無料(1歳未満は200円)

主催：京都市右京区民生活文化推進室、岩陰自治会、岩陰地区公民館、岩陰地区民生委員、岩陰地区民生児童委員

お問い合わせ先：京都市右京区民生活推進室 0771-64-0314

岩陰のホームページ 五感のくらゐ 岩陰 http://tain5s.com/

今年、竹灯籠やハロウィン祭などのイベントにおける広報を充実させるべく、私の方でポスターやパンフレットを作成しています。

今後イベントなどがあれば作成できまので、必要であればお申し出ください。